

令和7年度 学校経営方針

学校経営の基本理念
 本県の教育目標及び土浦市の教育目標をふまえ、本校の児童及び地域の実態に即しながら、国際社会を生き抜き、地域社会を愛する、人間性豊かな児童を育成する。

元気と夢を育む真鍋小学校の教育 健康 勤労 協和

校訓
 第9次土浦市総合計画
 第3次土浦市教育大綱
 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の展開に努める。

本校教育の目標
 ・主体的に学び、実践する子どもの育成（知）
 ・豊かな情操をもち、思いやりと奉仕の心をもった子どもの育成（徳）
 ・心身ともに健康で、たくましい子どもの育成（体）

県教育指導方針
 いばらき教育プラン
 「活力があり、県民が日本一幸せな県」
 ◎子どもたちの自主性・自立性を高めよう

かしこく
 やさしく
 たくましく

小中一貫教育のテーマ
 自ら学びに向かい、確かな学力を身に付ける児童・生徒の育成～学習の見通しを立てたり、振り返ったりする活動の充実を通して～

磨き合い
 認め合い
 高め合い

めざす学校像
 ○子どもと教師の笑顔があふれる学校
 ○誇りのもてる学校
 ○一人一人の長が活かされる学校
 ○地域に根ざし、地域から信頼される学校

学校経営の方針
 ◎本校の良き伝統のもと、職員の総力を結集して、時代を見据えた教育の展開を図り、児童・家庭・地域の期待に応えられる学校づくりに努める。
【重点施策】
 1 学ぶ意欲を高め、基礎・基本の定着を図りながら、授業の工夫改善に努め、思考・判断・表現力の向上を目指す
 2 9年間を見通した小中一貫教育の推進を図る。
 3 地域との連携を核としての絆づくりを活かした学校経営に努める。
 4 体験活動を取り入れた学校行事の工夫・改善を図る。

めざす教師像
 ◎情熱をもって教育にあたり、活力に満ちた教師
 ◎子供とともに考え、子供の気持ちを理解できる教師
 ◎地域を理解し、地域から信頼される教師

知のプロジェクト
 （学びが一番）
 ○児童主体の授業の実践
 ○主体的・対話的で深い学びの実現
 ○思考・判断・表現力の育成
 ○学んだことを学習や社会で活用できる力の育成
 ○読書教育の推進（みんなにすすめたい一冊の本推進事業）※年10冊以上100%
 ○ICT教育の推進
 GIGAスクール構想における一人1台のPC環境の構築と活用の充実
 ○ICTを活用したプログラミング教育の実践～論理的思考力の育成～
 ○小中一貫教育における学びの連続性の追求

徳のプロジェクト
 （仲間意識を育てる）
 ○「考え、議論する」道徳の時間の充実
 ○人間関係形成力の育成
 ※特別活動・学級経営の充実
 ○人権尊重の精神の育成
 ※いじめのない環境づくり
 ○地域の教育資源（人・物・こと）を生かした良質な体験・交流活動の実施
 ○話し合い活動や体験活動を充実させる事前・事後活動の位置付け
 ○真鍋の桜を核とした地域との絆づくり活動の推進
 ※社会に貢献できる人材づくり

体・健康のプロジェクト
 （ベストをつくす）
 ○運動することが好きと言える子の育成（体育授業の工夫）
 ※体力テストA+Bの児童数の増加
 ○最後まであきらめずチャレンジできる子の育成
 ※体育的行事を通して
 ○自己管理能力の育成（自立）
 ※保健学習や保健指導・相談活動を通して
 ○危機回避能力の育成～自分の身は自分で守れる児童の育成～
 ○望ましい食習慣の形成
 ※朝食摂取率100%
 ※早寝早起き朝ごはんの生活習慣の定着

組織目標
 ○課題提示の工夫・見通したり、振り返ったりする活動を取り入れた授業の実践。
 ○児童が積極的に「人」とかかわり、認め合える人間関係を構築し社会・地域とつながる力（人間関係形成力）を育成する。
 ○勤務時間を意識した働き方の推進 ～子どもと向き合う時間を作るために～
 ※時間外勤務：月45時間以内50% 月80時間以上0%